

平成30年度社会福祉施設等給食担当職員研修実施要項

1 目 的	福祉サービスの質の向上を図るため、社会福祉施設等における給食担当職員として、職務遂行上必要な知識及び技術を習得することを目的として開催します。
2 期 日	<u>平成31年2月8日（金）</u>
3 場 所	茨城県トラック協会 2階 研修室1・2 茨城県水戸市見川町2440-1 ※駐車場あります。
4 対 象 者	社会福祉施設等に勤務する管理栄養士、栄養士、調理師等給食担当職員、調理配膳等を担当する介護職員・支援員・相談員・管理者等。 【定員150名程度】
5 研修日程	別添、研修日程のとおり。
6 受講料	<u>1人 2,000円</u> 【当日、受付にてお支払いください】
7 申込方法	別紙受講申込書に必要事項を記載し、FAXにより、下記まで送付してください。 ※定員になり次第、申込期限前でも締め切らせていただきます。(先着順) ※受講できない方のみ、本会より電話でお伝えいたします。 ※FAX到着確認の電話は不要ですが、不達の場合は研修受講ができませんので予めご了承ください。
8 申込期日	<u>平成31年1月4日（金）～平成31年1月31日（木）【必着】</u> <u>※本会会員事業所は、12月20日（木）から申込み可とします。</u>
9 そ の 他	<p>① 受講申し込み後に、欠席または申し込み事項に変更がある場合は、速やかに茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部にご連絡ください。<u>無断欠席の場合は、「受講料」を請求することがありますので、予めご了承ください。</u></p> <p>② 受講申込書に記載された個人情報、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。なお、本研修の受講者名簿に、氏名・所属・職名を掲載いたしますので、ご了承下さい。</p> <p>③ 天候等の理由により、研修室の安全が確認できない場合は、中止することもありますのでご了承ください。受講当日の時間の変更等は、本会ホームページに掲載します。⇒掲載場所⇒<u>茨城県社会福祉協議会</u> (http://www.ibaraki-welfare.or.jp/) ⇒<u>社会福祉従事者研修ご案内</u>（トップページ右側中段）で検索してください。</p> <p>④ 服装は、研修を受講するにふさわしい服装でお越しください。（ジャージ、サンダル等不可）。また、体温調節ができるものをご着用下さい。</p> <p>⑤ <u>昼食は、各自ご持参ください。</u></p> <p>⑥ 研修時に、配慮が必要な方は、事前に下記までご連絡ください。</p>
10 問合せ及び参加申込先	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部（平間・勝又） 〒310-8586 水戸市千波町1918 TEL：029-244-3755 FAX：029-244-3210



研 修 日 程

日 時	研修科目及び講師名	ねらい
【2月8日】 9:10～9:50 9:50～10:00	受 付 開講／オリエンテーション	
10:00～12:30	講義・演習： 「 ライフステージに応じた食事について 」 ～喫食者の栄養や満足感を考えた食事の提供～ ・演習「 事業所で工夫していること、課題としているところ 」 講 師：茨城キリスト教大学生生活科学部 食物健康科学科 教授 井川 聡子 氏	ライフステージにおける食事について理解する。 「食べる」ことの大切さを理解し、利用者に合わせたメニューを考える。
12:30～13:30	昼食・休憩	
13:30～15:00	講 義： 「 食中毒と予防方法について 」 講 師：茨城県衛生研究所 所長 池田 良明 氏	食中毒について理解し、自事業所での予防に取り組む。
15:00～15:15	休 憩	
15:15～16:45	講 義： 「 茨城の美味しい食材をメニューに入れる工夫 」 ・地域の素材を知る ・調理の工夫 ・質疑応答 講 師：中川学園調理技術専門学校 統括部長 真嶋 伸二 氏	季節の食材を積極的にとり入れる視点を学び、調理の工夫を実践する。
16:45	閉 講	

■井川 聡子氏のプロフィール

茨城キリスト教大学 生活科学部 食物健康科学科 教授

【専門分野】 ライフステージ別栄養教育・食育

【社会活動】：茨城県食育支援連絡会 委員長

茨城県保健福祉部「健康づくり支援店」推進協議会座長

日立市「元気ひたち健康づくり市民会議」会長

日立市学校給食共同調理場運営審議会委員

■真嶋 伸二 氏のプロフィール

中川学園調理技術専門学校 統括部長

高校卒業後、中川学園にて調理の基礎を習得。卒業後、東京へ出て、老舗の割烹料理店にて修行を重ねる、その後、水戸に戻り、母校にて調理師養成教育に従事。平成2年、長年の夢であった割烹料理店を水戸市大工町に開業。平成14年、再び母校に戻り、責任者として後輩の指導にあたっている。
(茨城県心ぐ調理師試験委員、茨城県調理試験委員会委員、茨城県日本調理技能士副会長)